法文化学会第22回研究大会：大会テーマ「法の手引書／マニュアルの法文化」（2019年10月26日(土) ）

法文化学会第22回研究大会ご案内

日時：2019年10月26日（土）　10:00‐17:30

場所：一橋大学国立キャンパス佐野書院

http://www.hit-u.ac.jp/guide/campus/campus/index.html

日程表：

テーマ報告「法の手引書／マニュアルの法文化」

10:00～10:10　　趣旨説明　　：松園潤一朗（一橋大学）

10:10～11:00　　テーマ報告①：渡辺理仁（一橋大学）

「ビザンツ帝国における「法の手引書」の変遷――8世紀から10世紀にかけて」

11:00～11:50　　テーマ報告②：但見亮（一橋大学）

「中国における法のマニュアル――目的としての宣伝と教育」

13:00～13:50　　テーマ報告③：郭薇（静岡大学）

「公共知としての法――近時日本における刑事立法とメデイア報道との「協働」」

13:50～14:40　　テーマ報告④：水野浩二（北海道大学）

「民事訴訟手引書の系譜――中世後期ヨーロッパから近代日本へ」

15:25～16:15　　テーマ報告⑤：野原香織（帯広畜産大学）

「19世紀リヨンの絹織物職人と裁判――産業新聞『エコー・ド・ラ・ファブリック』紙における「判例」の形成」

16:20～16:30 　コメント：岩谷十郎（慶應義塾大学）

16:30～16:40　　コメント：王雲海（一橋大学）

16:40～17:30　　全体討論

詳細は、法文化学会ホームページ（http://www.legalculture.org/）掲載の第22回研究大会案内をご参照ください。

問い合わせ先：松園潤一朗　j.matsuzono@r.hit-u.ac.jp